

生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	腹部ステントグラフト内挿術後、遠隔期開腹手術症例に対する後ろ向き観察研究		
1. 研究の目的と方法	腹部大動脈瘤または総腸骨動脈瘤に対するステントグラフト内挿術後の遠隔期に、開腹手術による追加治療が必要になる危険因子を探索的に検討することを目的とし、多施設共同での調査研究を行います。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2028年3月31日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	腹部大動脈瘤または総腸骨動脈瘤の患者さんで、2007年1月1日～2028年3月31日までの期間に附属病院で腹部ステントグラフト内挿術を受けられ、術後に開腹手術を受けられた方。		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	試料は使用しません。	
	(2) 試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。	
	(3) 情報の種類	診断名、性別、年齢、身体所見、検査結果（血液検査、画像検査、）生理検査結果（超音波検査、血管機能検査）、手術成績	
	(4) 情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 当施設の 研究責任者	研究機関名	東京慈恵会医科大学 外科学講座
		氏名	福島 宗一郎
	(2) 当施設の長	東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥	
	(3) 当施設の 試料・情報の 管理責任者	(1)の研究責任者と同じ	
(4) 共同で研究を実施する施設とその責任者	<研究代表機関> 浜松医科大学 第二外科 血管外科 病院講師 佐野真規 (機関の長: 学長 今野 弘之) <共同研究機関> 旭川医科大学 血管外科 講師 菊地信介 (機関の長: 学長 西川 祐司) 東京大学 血管外科 助教 白須拓郎		

	<p>(機関の長：附属病院 病院長 田中 栄)</p> <p>慶應義塾大学 血管外科 准教授 尾原秀明</p> <p>(機関の長：慶應義塾大学医学部長 金井 隆典)</p> <p>附属病院 病院長 松本 守雄)</p> <p>大阪大学 心臓血管外科 助教 三宅啓介</p> <p>(機関の長：教授 宮川 繁)</p> <p>札幌医科大学 心臓血管外科 講師 柴田豪</p> <p>(機関の長：病院長 土橋 和文)</p> <p>九州大学 血管外科 助教 森崎浩一</p> <p>(機関の長：病院長 中村 雅史)</p> <p>川崎医科大学 心臓血管外科 助教 栗田憲明</p> <p>(機関の長：学長 砂田 芳秀)</p> <p>愛知医科大学 血管外科 准教授 折本有貴</p> <p>(機関の長：病院長 道勇 学)</p>
6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて	<p>この研究で収集された情報は、患者さんのお名前やカルテ番号などの個人情報を削除し、新たに研究用の ID や番号をつけてから、5(1)に記載された研究代表者のもとに、以下の方法で集められます。なお、収集した情報は、5(4)に記載された共同研究機関と共有いたします。</p> <p>提供方法：セキュリティのかかった電子的方法（クラウド等）により授受を行う</p> <p>試料・情報の利用または提供予定開始日：2024年5月頃～</p>
【問い合わせ先】	<p>機関名：東京慈恵会医科大学</p> <p>研究責任者：外科学講座 福島 宗一郎（ふくしま そういちろう）</p> <p>電話番号：03-3433-1111（内線 3401）</p> <p>対応時間：平日 9：00～16：00</p>

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。